

現在、好生館では、研究のために当館で保管する検体・診療情報等を他の研究機関に対して提供しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

| |
|--|
| 【研究課題名】 造血幹細胞移植後患者に対する新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ワクチンの有効性および安全性の観察 |
| 【共同研究の代表研究機関及び研究代表者】 九州大学医学研究院病態修復内科 教授 赤司 浩一 |
| 【利用・提供の対象となる方】 直近の造血幹細胞移植後6ヶ月以上経過した急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、骨髄異形成症候群、再生不良性貧血、悪性リンパ腫の方で新型コロナウイルス感染症ワクチン接種予定の方 |
| 【提供をしている検体・診療情報等の項目】 〔検体〕血清、血液（リンパ球） 〔診療情報等〕年齢、性別、生年月日、身長・体重、病歴、既往歴、治療歴、血液検査データ、有害事象、TRUMP(移植患者データベース) |
| 【利用の目的】 造血幹細胞移植患者における COVID-19 ワクチンの有効性と安全性を前向きに検討する。 |
| 【研究について】 遺伝子解析研究 （無） 営利企業との共同 （無） |
| 【提供している研究機関及び研究責任者】 1. 福岡血液骨髄移植グループ Fukuoka Blood & Marrow Transplant Group (FBMTG)代表幹事 九州大学大学院 医学研究院 病態修復内科学 教授 赤司 浩一 2. 久留米大学 医学部 内科学講座血液腫瘍内科部門 教授 長藤 宏司 3. 久留米大学 医学部 内科学講座血液腫瘍内科部門 講師 森重 聡 |
| 【利用期間】 倫理委員会承認後から西暦2023年12月31日まで |
| 【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研究責任者：血液内科 吉本 五一 問い合わせ担当者：血液内科 吉本 五一 対応可能時間：平日9時～16時 電話：0952-24-2171（代表） Eメール： rinsho@koseikan.jp （臨床試験推進部） |